

## 2019年度総会報告

代表理事 大久保 朝江

5月なのに真夏を思わせる5月26日、杜の伝言板ゆるる第17回定期総会を開催しました。今年の総会は、例年通り2018年度事業報告と決算、2019年度の事業計画と予算に加え、先に想定される世代交代対応を意識した定款変更及び理事選任が提案され、すべての議案が出席者の総意で提案通り議決されたことをご報告いたします。

2018年度は、これまで14年間指定管理者として運営してきたみやぎNPOプラザの次期指定管理者の公募があり、競合相手がある中、無事、今年4月からの5期目の指定管理者として採択されました。応募に尽力したキャリア15年目の堀川晴代が4月1日から館長を務めています。

また、事務局としては、昨春に職員2名が退職し、5月、8月に採用した新職員と事務局長でもある大久保との3人体制で、宮城県からの委託事業及び仙台市との協働事業、そしてNPO法施行20年記念事業や休眠預金等活用法に関係する活動など慌ただしい1年を過ごしました。その関係もあり、私は体調を崩し、世代交代が喫緊の課題であることを実感したところです。

改めて2019年度の事業方針は、

- 情報収集及び提供を主軸にした事業を実施する
- 次世代を担う体制づくりに力を入れる

を重点目標に掲げ、河北新報社夕刊月曜版の「志民の輪」の執筆及び監修、またこのゆるる通信の発行を9月から新たに季刊号として発行することにし、情報発信を基軸とした事業を継続します。

このほかの事業は、今年で17回目となる「NPOで高校生の夏ボラ体験プログラム」は、石巻のNPO法人にじいろクレヨンと実行委員会の共同事務局として実施するほか、日本NPOセンターとの協働で「みやぎNPO経営者ゼミ」4期目をスタートさせています。

また、4月から始まっている真如苑のみやぎ居場所づくり助成は、今年から2次審査でプレゼンしてもらい選考するという方式に変わり、5月29日に選考会を開催しています。詳しくは3ページをご覧ください。

しかし、希望が増えてきた事務支援センターの会計サポートは、対応できるサポーターの不足により拡大できず、人材育成の必要性が浮き彫りになっています。

体制としては、これまで理事を担ってきた石澤圭太さんと齋藤康則さんが、5月に辞任され、この度、理事として東北大学大学院情報科学研究科准教授の岡田彩さんと、既に「市民の輪」で取材執筆を担当している社会福祉士の真壁さおりさんが選任されました。

そして執行の責任がある理事ではありますが、中でも実際に業務を遂行する理事を常務理事とし、理事会で互選することを定めたほか関連する定款を変更しました。

なお、ご紹介が遅れましたが、5月15日に開催した理事会において宮城大学事業構想学類准教授の石田祐理事が副代表理事となりました。これで副代表理事は波多野理事と2人体制となっています。

最後に、税制優遇がある認定NPO法人の認定期間が今年の1月21日までとなっていたため、昨年の10月に更新の申請をしました。その後、3月と4月に事務局でヒアリングが3日間あり、現在、所轄の仙台市が認定手続きを進めています。特に指摘された問題はありませんでしたので、おそらくは近々認定されるものと想定しております。

平成から令和になった今年、代表理事である大久保は、世代交代に向け、着々と準備を進めて行く所存ですので、皆さんにもご理解とご協力を頂きますようお願いいたします。

## 活動を身近に感じる場所 「短期ショップ」

「ここはなんのお店ですか？外から見えた物が気になって」と、散歩の途中にプラザに立ち寄り方がいます。

みやぎNPOプラザの一角にある「短期ショップスペース」は、ガラス張りで、通りから中の様子が見えるので、気になって立ち寄り方も少なくありません。

このスペースは、NPOや市民活動団体が活動資金を得るために、オリジナルグッズを販売したり、活動を知ってもらうための展示やワークショップができる場所です。

高齢でも障がいがあっても着心地のいい服を着て前向きに生きるため、ユニバーサルなデザインを取り入れた衣服の展示販売や相談を行う団体や、アフリカのケニアの人々の経済的自立支援のため、現地の人達のハンドメイドのフェアトレード雑貨を販売する団体など、様々なNPOが活用しています。

この短期ショップの魅力は、売り手が商品の由来や作り手の想いを丁寧に伝えられること、そしてお客様が商品を実際に手に取り、活動を知ることができることです。出店した団体からは「開催の度に足を運んでくれるお客様が増えた」とか、「お客様が活動に賛同して活動を共に支えるボランティアになってくれた」などの声が寄せられます。立ち寄ったお客様にどんな課題を解決するために活動しているのかを知ってもらい、支援者となってもらうための良い関係づくりの場になっていると思います。



▲作り手の想いや活動内容を説明

みやぎNPOプラザでは開催を多くの人に知ってもらえるよう、ブログやフェイスブックなどでお知らせしています。ですが、もっと多くの人に来てもらいたい！と、というのが私たちスタッフの強い願いです。6/12～6/19はNPO法人アマニ・ヤ・アフリカが出店します。ゆるる通信を読んでくださっている皆さま

ま、NPOの活動を間近に感じられる機会ですので、是非プラザへご来館ください。スタッフ一同お待ちしております。（山崎寛子）

## 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を振り返って

毎月11日になるとイオン各店に設置される「黄色いレシートキャンペーン」投函BOX。

実際にレシートを投函したことがある方も多いのではないのでしょうか。このキャンペーンは、NPOやボランティア団体に対し、活動に役立つ物品をもって助成するという趣旨のもとイオングループ各店で実施されています。

昨年度は、ゆるる事務局スタッフが店内での投函呼びかけに3回参加し、レシート投函が団体の活動支援につながることを買い物中のお客様に伝えました。20ばかりあるBOXに貼られた各団体の紹介文を読みながら、どこに投函しようか迷う人も見受けられました。



▲店内に置かれるレシート投函BOX

4月10日には、キャンペーンに登録しているうちの10団体が招かれ、贈呈式が行われました。ゆるるBOXに投函されたレシートの総額は、7,188,382円に上り、この1%相当額である71,000円をギフトカードとしていただきました。贈呈式が始まるとアーケードを通る人も足を止め、各団体の発表コメントを聞いたり、掲示された団体紹介を見たりして、市民活動をさらに身近に感じ取ったようです。

このキャンペーンは今年度も実施され、当事務局は7/11と10/11にイオン仙台店で店内呼びかけを行いますので、黄色いたすきを身につけたスタッフを見かけたらぜひ声をかけてください。（千葉早智子）



## 「NPOで高校生の夏ボラ体験2019」

### 受入団体決定！！

恒例となりました夏ボラの季節となりました。今年度から「NPOで高校生の夏ボラ体験実行委員会」の名称のもと、仙台と石巻それぞれに事務局を設置し、仙台では当法人が、石巻ではNPO法人にじいろクレヨンが業務を担います。エリアは分かれたのですが、両事務局で協力し合い、高校生や受け入れ団体へより細かな情報を提供していきます。

4月からボランティア受け入れの依頼を開始し、5月上旬には仙台・石巻合わせて26団体から受け入れの了承をいただきました。今年度の受け入れ先は以下の通りです。

#### 【仙台事務局エリア（20団体）】

仙台杜の子ども劇場、地域生活支援オレンジねっと、暮ランティア、せんだいファミリーサポートネットワーク、宮城善意通訳者の会、シニアのための市民ネットワーク仙台、みやぎ発達障害サポートネット、アフタースクールぱるけ、萌友、仙台夜まわりグループ、麦の会、アマニ・ヤ・アフリカ、あかねグループ、冒険あそび場—せんだい・みやぎネットワーク、FOR YOUにここにこの家、子育て応援団ゆうわ、名取ハマボウフウの会、ホームひなたぼっこ、ほっとあい、杜の伝言板ゆるる ※法人格省略

#### 【石巻事務局エリア（6団体）】

いしまきNPOセンター、ベビースマイル石巻、夢みの里、3.11みらいサポート、こども∞感ばにー、にじいろクレヨン ※法人格省略



▲今年度の募集要項表紙

団体ばかりで、事前学習会から体験当日の対応に至るまで熟知しているとは思いますが、昨年の現場の

仙台事務局では、受け入れ団体を対象とした打ち合わせ会を6月20日に行います。この日は7月に開催される事前学集会（高校生に「NPOとは何か？」について学んでもらう）の実施確認や、今年度から事務局が二局体制になったことなどを伝える予定です。ここ数年連続で高校生を受け入れている

様子などを伺って連携がしっかりと保てるように心がけたいと思います。

夏ボラに関する情報はゆるるホームページのブログでもご覧いただけます。体験が始まると、高校生の感想や活動の写真が続々掲載されますので、ぜひ楽しみに！（千葉早智子）

## 真如苑みやぎの居場所づくり助成 第2次審査会開催！

福祉活動に関わる継続的な居場所づくりの地域活動を支援・育成することを目的とした真如苑「みやぎの居場所づくり助成」。今年で5年目を迎えました。

真如苑が主催しているこの助成は総額150万円で、1件あたり30万円を上限、10万円を下限としており、今年度は宮城県内16団体からの応募がありました。

審査については、昨年までは書類審査のみで助成団体を決定していたのですが、もっと団体のことを理解し、取り組みについての状況をわかった方が、その後のサポートもしやすいといったことから、第2次審査として公開プレゼンテーションの場を設けることにしました。

各応募団体に提出して頂いた書類を元に、厳正なる審査を行った結果、9団体が公開プレゼンに進むことになりました。



▲公開プレゼンテーションの様子

プレゼンに参加された皆さんは、お忙しい中資料をご準備くださり、自団体の活動についてとても熱心に話されていました。

6月上旬には助成決定団体の皆様にその旨を通知致します。ご活用頂き、今後の活動に繋げて頂きたいと思っております。お疲れ様でした。（古川理妙）

# ゆるる通信が変わります！！



これまで隔月で発行していたゆるる通信が、次回より季刊号へと生まれ変わり、さらにカラーとなってリニューアル致します！ご期待下さい！！

## ■ 4月の事務局活動

- 1日 スタッフ全体ミーティング
- 3日 NPO経営ゼミ修了式
- 5日 仙台市認定監査現地調査
- 8日 住友商事助成団体现地ヒアリング  
志民の輪編集会議
- 10日 イオン黄色いシートキャンペーン贈呈式  
仙台市認定監査現地調査
- 11日 夏ボラ実行委員会打合せ
- 12日 協働のまちづくり推進事業サポートチーム会議
- 13日 東北文化学園大学講義
- 16日 COOPトリプルカードみやぎスマイル基金贈呈式
- 17日 プラザ3月度月次報告  
CSOラーニング説明会
- 24日 愛知財団理事会
- 25日 発送（One to One 5月号他）
- 26日 せんだい豊齢学園入学式
- 27日 理事合宿（27日～28日）

- CSOラーニングキックオフミーティング
- 12日 住友商事助成団体现地ヒアリング  
仙台観光国際協会評議会
- 13日 仙台観光国際協会補助金審査会
- 14日 日本NPOセンター総会  
宮城県国際化協会評議会
- 16日 せんだい・みやぎNPOセンター総会
- 18日 NPO経営者ゼミ事務局3県合同会議
- 19日 プラザ運営評議会  
宮城県商工会連合会会議  
加美町協働のまちづくり研修会講師
- 20日 夏ボラ受入団体打ち合わせ
- 21日 みやぎNPOプラザ「助成金講座」
- 27日 仙台市協働事業サポートチームケース会議
- 28日 発送（One to One 7月号他）
- 30日 夏ボラ参加受付終了

## ■ 5月の事務局活動

- 6日 スタッフ全体ミーティング
- 8日 志民の輪編集会議
- 10日 休眠預金活用資金分配団体公募説明会
- 13日 休眠預金国際シンポジウム参加(東京)
- 15日 会計監査  
ゆるる理事会
- 16日 河北新報東野氏来局
- 17日 住友商事助成団体现地ヒアリング
- 19日 加美町町民活動助成審査会
- 22日 かほく108ファンド助成審査会
- 23日 東北労働金庫宮城本部鈴木氏訪問
- 24日 みやぎNPOナビ総会
- 26日 第17回ゆるる通常総会
- 28日 ボランティア入門講座（気仙沼市社会福祉協議会）
- 29日 真如苑みやぎ居場所づくり助成2次審査会
- 30日 みやぎNPOプラザ「行政職員のNPO理解講座」
- 31日 発送（ゆるる通信6月号他）

## ■ 6月の事務局活動予定

- 1日 夏ボラ参加申込受付開始
- 3日 スタッフ全体ミーティング
- 4日 みやぎNPO経営者ゼミ4期第1回
- 6日 復興庁ボランティア公益的民間連携班来局
- 9日 みちのく潮風トレイル開通記念式参列
- 10日 住友商事助成団体现地ヒアリング

## 入会・ご継続・ご寄付 ありがとうございます!!

（2019.6.1現在 正会員40名／賛助会員79名）※敬称略

### ■ 正会員

新川達郎 猪狩慎一 岡田彩 熊谷智美 小岩孝子 佐々木寛亮  
佐藤わか子 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター  
特定非営利活動法人仙台シニアネットワーク 特定非営利活動法人  
せんだい杜の子ども劇場 特定非営利活動法人泉里会 特定非営利  
活動法人とめ市民活動フォーラム 成田由加里 特定非営利活動法  
人パートナーシップなとり 平野由紀子 特定非営利活動法人FOR  
YOU にこにこの家 特定非営利活動法人ほっとあい 宮城県社会福  
祉協議会みやぎボランティア総合センター 特定非営利活動法人麦  
の会 吉田昭雄

### ■ 賛助会員

阿部幸一 荒木しのぶ 大野悠人 かほく「108」クラブ 木村さ  
ち子 齊藤ツメ 佐藤浩子 佐藤理絵 特定非営利活動法人シニア  
のための市民ネットワーク仙台 庄子孝一 庄司真希 白川由利枝  
生活協同組合あいコープみやぎ 武山広美 特定非営利活動法人創  
る村 角田哲 中村元彦 特定非営利活動法人ニッポン・アクティ  
ブライフ・クラブ宮城 服部修 平間啓子 特定非営利活動法人ま  
ごころサービス塩釜センター 宮内昭穂 特定非営利活動法人みや  
ぎ身体障害者サポートクラブ みやぎ生活協同組合 特定非営利活  
動法人ミュージアの夢 横尾匡彦

### ■ 寄付

服部修 武山広美 佐々木寛亮

発行：認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

発行日：2019年6月1日

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B-6

TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327

E-mail:npo@yururu.com URL:https://www.yururu.com